

2026 年度海外フィールドスクール募集要項

【後日、担当教員による説明動画が配信されます。応募する際は、そちらもしっかりと視聴して応募を判断して下さい】

※3/23 に説明会動画を公開しました。以下より視聴してください。

説明会動画 <https://x.gd/A5hHo> パスコード jl?00Sqp

1. 担当教員

松本 悟（国際文化学部教授）

2. 実施概要

脱炭素社会の実現には、化石燃料に代わるエネルギー源の確保が重要な課題となっています。その中で、電気自動車(EV)用の蓄電池や再生可能エネルギー設備に必要な鉱物資源の需要が高まっています。ニッケルはそのひとつで、最大の産出国がインドネシアです。日本は、バッテリーや電池の製造、特にニッケル水素電池やリチウムイオン電池の電極材料に使われるニッケルマットの大部分をインドネシアから輸入しています。しかし、脱炭素社会という持続可能な社会を目指す鉱物資源の開発は、現地の環境や社会に負の影響を及ぼしているという批判もあります。2026 年度の文理融合型の海外フィールドスクールでは、ニッケルをテーマに脱炭素社会の実現とそれに伴う環境社会影響について学びを深めます。

3. 実施時期

- (1) 事前学習: 鉱山開発とサステナビリティ(オンデマンド講義)、インドネシアのニッケル生産の現状(オンデマンド授業)、水質調査の実習(対面授業を予定)、現地調査の質問票作り(対面授業と課題を予定)。対面授業の実施日については、参加者と相談の上、決定する。
- (2) 現地調査: 訪問先はインドネシアのスラウェシ島。2026 年 8 月 7 日～18 日の 12 日間。
- (3) 事後学習: 事前学習と現地フィールドワークに基づいて公開報告会を秋学期に開催する。開催日は参加者と相談して決める。

4. 現地調査のスケジュール(予定。受入機関や航空券の状況で若干の変更はある)

- 8/7(金) 夕方、成田空港から空路ジャカルタへ
- 8/8(土) 朝、ジャカルタから空路マカッサルへ。現地環境 NGO による講義・オリエンテーション
- 8/9(日) マカッサルから中継地のパロボに専用車で移動。
- 8/10(月) パロボから目的地のソロワコまで専用車で移動。
- 8/11(火)～14(金) 鉱山近くの村で調査(村で 2 泊)
- 8/15(土) パロボへ移動
- 8/16(日) マカッサルへ移動。現地環境 NGO と振り返りミーティング
- 8/17(月) マカッサルから空路ジャカルタを経由して日本へ。
- 8/18(火) 朝、成田空港着。

5. 募集人数

10名。

※最少催行人数は5名とするが、10名未満の場合は、旅行代金が高くなる可能性がある。

6. 配当年次

2年次以上。

7. 参加資格

現地で英語—インドネシア語の通訳を介した調査を行うため、ある程度の英語力を求める。

8. 参加費(概算)

30万円～40万円。参加人数や燃料代の値上がりなどによって参加費用に大きな幅がある点は、ご了承下さい。実施にあたっては、参加費の一部を後援会から補助して頂けることになりました(最大で総額の3割の補助があります)。ここに書いた参加費は補助を反映していない額です。

9. 募集期間

2026年3月20日(金)～4月5日(日)

10. 選考

- ・一次選考(書類):結果の通知は4/7(火)。合格者には二次選考の日程調整の連絡を行う。
- ・二次選考(面接):結果通知は4/14(火)

11. 留意事項

- (1)マカッサルから調査地までは14時間程度の車での移動になります。また、3時間程度船に乗る日があります。負担軽減のため車での移動は片道2日間をかけますが、車の移動が苦手な方はご留意下さい。
- (2)宿泊するホテルのシャワーはお湯が出ないことが多いです。また、村に宿泊する際は、甕(かめ)の水を使って水浴びをしたり、雑魚寝になったりする場合があります。
- (3)飲み水はペットボトルを購入する予定ですが、生活環境は、日本の水準から考えると不衛生である点をご留意下さい。
- (4)現地のトイレはトイレトペーパーなどの紙を使うことができません。溜めてある水で洗い流すことになります。トイレトペーパーなどを持参して使うことはできますが、必ず持ち帰ってホテルなどでゴミとして捨てて下さい。
- (5)現地環境 NGO のスタッフが同行し、その中には女性もいますので、不安な点があれば相談することが可能です。

12. 応募フォーム

<https://forms.gle/3kLnayuCaXvNFUK2A>

※フォーム入力に際して、「学生証」、「パスポート」、「英語力を証明するスコアシート」の画像データをご用意ください。

※上記フォームは法政大学公式 Gmail のアカウント(G Suite)を持つ学生のみがアクセスできます。

13. 誓約書

・誓約書 ※以下よりダウンロードしてください。

<https://hosei.box.com/s/3pxf3nj5xbd0gq6uqm9kjwr0m9uhoh03>

※学生・保証人の両方が、誓約書に署名・捺印しご提出ください。

<誓約書の提出方法>

(郵送の場合)

期限 :2026年4月5日(日) 必着

宛先 :〒102-8160

東京都千代田区富士見 2-17-1

法政大学 教務部市ヶ谷学部事務課 共通業務担当

(窓口へ提出する場合)

期限 :2026年4月4日(土)12:00

提出先:法政大学 教務部市ヶ谷学部事務課 共通業務担当(大内山校舎 1階)

※窓口は、「卒業生証明書発行窓口」になります。

14. 応募期限

2026年4月5日(日)17:00

15. 履修登録・成績・単位付与

(1)履修登録:春学期履修登録期間に行う(オータムセッション科目として登録)。

※履修登録は、受講者選抜結果をもとに市ヶ谷学部事務課で行う。

(2)単位数:2単位

※事前・事後学習への積極的な参加を含めて全ての要件を満たすと、各学部の単位配当区分に単位が付与される。

※年間の履修単位上限(キャップ)には含まれない。

(3)成績はS~Eで評価される。単位付与は、秋学期科目と同時期に行われる。

16. 問い合わせ先

教務部市ヶ谷学部事務課共通業務担当(海外フィールドスクール事務局)

連絡先:ofs@hosei.ac.jp